

ナンバリング	授 業 科 目 名	単位数	学 習 形 態		
La31540B ⑤	言葉とこどもの文化	1 単位	レポート・科目試験		
授業のテーマ及び学習成果					
<p>本授業は、保育所保育指針や幼稚園教育要領が求める領域「言葉」を踏まえた上で、児童文化財がこどものことばの習得にどのように役立つのかを理解し、保育の現場で使用される絵本、紙芝居、おはなし等の児童文化財を利用しての言葉の理解を目的とする。</p>					
《学習成果》					
<p>レポート：領域「言葉」を踏まえ、児童文化財とことばの習得について述べるができる。具体的な児童文化財の分析と考察を多角的にすることができる。</p> <p>科目試験：幼児期のことばの特徴について理解し、言語教材としての児童文化財の具体的な利用方法を述べる事が出来る。</p>					
授業の概要					
<p>言葉の機能を理解し、絵本・紙芝居・おはなし等、子どもが言葉を育むことに役立つ言語教材である児童文化財への専門的知識を深めると同時に、児童文化財の研究をとおして、その利用の仕方について理解する。さらに学童期へ繋がる言葉について理解を深める。</p>					
実務経験の概要					
授業計画 テキストによる通信授業					
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. ことばの機能と言葉の発達 <ul style="list-style-type: none"> ・人間とことば、幼児とことば ・乳幼児期のことばの発達と保育者の役割 2. 領域〈言葉〉のねらい及び内容 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針 ・幼稚園教育要領 3. ことばを育てる児童文化財① <ul style="list-style-type: none"> ・児童文化財とは ・絵本 4. ことばを育てる児童文化財② <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居 ・おはなし </td> <td style="vertical-align: top; border-left: 1px dashed black; padding-left: 20px;"> <ol style="list-style-type: none"> 5. ことばを育てる児童文化財③ <ul style="list-style-type: none"> ・ペープサート ・シアター（パネルシアター・エプロンシアターなど） 6. ことばを育てる児童文化財④ <ul style="list-style-type: none"> ・ことばに対する感覚を養う児童文化財 ・わらべうたあそび、ことばあそび 7. ことばを育む教材 <ul style="list-style-type: none"> ・ことばを育む教材の範囲 ・ことばを育む教材研究 8. 保幼小連携について </td> </tr> </table>				<ol style="list-style-type: none"> 1. ことばの機能と言葉の発達 <ul style="list-style-type: none"> ・人間とことば、幼児とことば ・乳幼児期のことばの発達と保育者の役割 2. 領域〈言葉〉のねらい及び内容 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針 ・幼稚園教育要領 3. ことばを育てる児童文化財① <ul style="list-style-type: none"> ・児童文化財とは ・絵本 4. ことばを育てる児童文化財② <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居 ・おはなし 	<ol style="list-style-type: none"> 5. ことばを育てる児童文化財③ <ul style="list-style-type: none"> ・ペープサート ・シアター（パネルシアター・エプロンシアターなど） 6. ことばを育てる児童文化財④ <ul style="list-style-type: none"> ・ことばに対する感覚を養う児童文化財 ・わらべうたあそび、ことばあそび 7. ことばを育む教材 <ul style="list-style-type: none"> ・ことばを育む教材の範囲 ・ことばを育む教材研究 8. 保幼小連携について
<ol style="list-style-type: none"> 1. ことばの機能と言葉の発達 <ul style="list-style-type: none"> ・人間とことば、幼児とことば ・乳幼児期のことばの発達と保育者の役割 2. 領域〈言葉〉のねらい及び内容 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針 ・幼稚園教育要領 3. ことばを育てる児童文化財① <ul style="list-style-type: none"> ・児童文化財とは ・絵本 4. ことばを育てる児童文化財② <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居 ・おはなし 	<ol style="list-style-type: none"> 5. ことばを育てる児童文化財③ <ul style="list-style-type: none"> ・ペープサート ・シアター（パネルシアター・エプロンシアターなど） 6. ことばを育てる児童文化財④ <ul style="list-style-type: none"> ・ことばに対する感覚を養う児童文化財 ・わらべうたあそび、ことばあそび 7. ことばを育む教材 <ul style="list-style-type: none"> ・ことばを育む教材の範囲 ・ことばを育む教材研究 8. 保幼小連携について 				
テキスト					
<p>「言葉とこどもの文化」（配本テキスト） 「幼稚園教育要領解説」（最新版）（フレーベル館） 「保育所保育指針解説」（最新版）（フレーベル館） 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）（フレーベル館）</p>					
参考書・参考資料等					
<p>「絵本の事典」中川素子 他編集 朝倉書店（ISBN：9784254680225） 「子どもと言葉」新訂 岡田明監修 萌文書林（ISBN：9784893470676） 「ことばと表現力を育む児童文化」第2版 川勝泰介 他編著 萌文書林（ISBN：9784893472779） 「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について（報告）」 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する調査研究協力者会議（座長 無藤隆） 「昔ばなし大学ハンドブック」小澤俊夫 2016 読者サポート（ISBN：9784990417161）</p>					
学生に対する評価					
<p>学習状況の確認：レポート課題においての専門知識の理解、獲得及び思考表現により判定し評価する （評価はルーブリック評価を用いる）</p> <p>科目の成績評価：科目試験の結果により判定し評価する （評価はルーブリック評価を用いる）</p>					